



# きなぎっせ

九州中央病院広報誌「第84号」2020年1月

□地域医療支援病院 □臨床研修指定病院 □日本医療機能評価機構認定病院

〒815-8588 福岡市南区塩原三丁目23番1号 TEL 092-541-4936(代) FAX 092-541-4540



「牧ノ戸峠の霧氷林」 撮影：企画広報係 佐藤 輝幸

**基本理念** 病んでいる人の人権を尊重し、健やかで心豊かな社会をつくるための医療を提供します。

**基本方針**

Progressiveness	常に向上心を持ち何事にも積極的に、前向きに対処する
Hospitality	医療される方々の立場に立った、満足の得られる医療を行う
Superiority	質の高い、高度な医療を目指す
Rationality	合理的で、無駄のない医療、および医療経営を行う

## 目次

新年のご挨拶	2	登録医紹介・地域医療連携室からのお知らせ	8
第55回 公立学校共済組合中央病院学会	3	連携病院紹介	9
Medical Information	4	クリスマスコンサート	10
地域住民懇談会・病状説明の実施時間について	6	南警察署からのお知らせ	11
やさしい健康講座・お見舞いメールのご案内	7	外来診療担当医表・編集後記	12



令和2年

# 新年のご挨拶

公立学校共済組合九州中央病院  
病院長 前原 喜彦



新年明けましておめでとうございます。

病院長を務めております前原喜彦と申します。

地域住民の皆さまには日頃より当院をご利用いただき、また、連携施設の皆さまには患者さんのご紹介や後方支援、救急搬送などにご協力をいただき、心より感謝申し上げます。お蔭様で、延べ入院患者数、延べ外来患者数及び救急受け入れ件数の全てにおいて、昨年度を上回る勢いで推移しております。

さて、飯田前病院長がこれまで整備を進めて参りました大規模施設整備事業は、平成30年7月1日の緩和ケア病棟の開設を最後に完了いたしました。今後は、平成6年竣工の外来棟が老朽化しておりますので、それを延命（少なくともあと20年は現外来棟を使用できるように整備）することが喫緊の課題となっています。そのために、まず、外来棟高圧受変電設備等改修工事、外来棟空調・換気設備改修工事、外来棟電灯・動力分電盤改修工事等の施設整備計画を実施しなければならず、このために多額の費用が必要となります。

高額医療機器においても、昨年、2台のMRIのうち1台を更新致しましたが、平成12年9月から使用している血管造影装置が老朽化しておりますので、今年中にその更新を予定しています。その他、CT（2台）、一般撮影装置や移動型X線装置も、近年中に更新の計画が必要となります。このように、病院機能を維持してゆくには多額の投資が必要となりますが、当院の施設や医療機器が最新鋭に整備されることは、当院を選んで頂いた患者さんの安心・安全に繋がるものと考えております。

昨年10月、県知事宛に報告しております地域医療構想における病床機能につきましては、当院の許可病床数である330床全てを高度急性期機能と急性期機能を有する病院として届け出ており、今後もその病床機能を継続して行きたいと考えております。具体的な医療の内容は、厚生労働省で定める5疾病5事業のうち「がん」と「救急医療」を柱とした急性期医療の実践であり、そのことは職員一人一人に浸透しておりますので、現在共済本部の指導のもと作成している第六期中期計画（令和2年度から3年間）の中に盛り込むことを考えております。

今後も地域住民の方々をはじめ公立学校共済組合員、地域の各医療機関の皆様のご期待に応えられるよう努力して参りますので、本年もご指導ご鞭撻とともに、ご支援いただきますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

令和2年1月



## 第55回

# 公立学校共済組合 中央病院学会

令和元年10月18日に福岡リーセントホテルにて中央病院学会を開催しました。中央病院学会とは、全国に8つある公立学校共済組合の各病院が持ち回りで主催する病院職員の知識の向上及び医療技術の研鑽を目的とした学会で、職域病院として教職員の健康管理、近年では特にメンタルヘルス関連の演題を多く採用しています。



昭和40年から毎年開催し、本会で55回目を迎えました。本部役職員や各中央病院の病院長をはじめ、医師、看護師、医療技術職員等様々な職種の方が参加され、制限時間を超える白熱した討論も多く盛況のうちに閉会しました。また、特別講演として、当院メンタルヘルスセンター長の十川医師及び福岡県医師会副会長の上野道雄先生にご講演を依頼し、お話しいただきました。

この学会で得た知見、知識を少しでも利用者や患者さんに還元し、より良い医療を提供できればと思います。



# Medical Information.



## 前立腺肥大症 について

泌尿器科医長 出嶋 卓

### はじめに

前立腺肥大症は社会の高齢化に伴って増加傾向を示し、1990年では17万2000人であったのが2014年には21万1000人に増加しています。

そこで、今回は男性の排尿障害の主な原因の一つである、前立腺肥大症について述べたいと思います。

### 前立腺

前立腺は男性特有の臓器で、膀胱と骨盤底筋の間にあり、直径4cm程度で20～25gです。尿道の一部を形成し、精液の一部を産生します。前立腺肥大症は、前立腺の良性過形成による下部尿路閉塞を示唆する下部尿路症状を伴う疾

患で、排尿症状である尿勢低下・排尿遷延、排尿後症状である残尿感・排尿後尿滴下、蓄尿症状である尿意切迫感・頻尿などのさまざまな症状を呈します。

### 検査

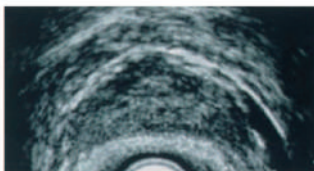
問診では国際前立腺症状スコア、QOLスコア、過活動膀胱症状スコアを用います。

診断には直腸診を行い、肥大の程度を調べます。また圧痛の有無で前立腺炎、硬結・不整の有無で前立腺癌と鑑別を行います。

検査では検尿を行い、尿路感染、膀胱癌、尿路結石など確認します。膿尿があれば治療を行います。また血液検査ではPSA測定します。PSAは前立腺肥大症でも上昇しますが、前立腺癌を合併する場合があります。ただし、尿閉、前立腺炎、尿道カテーテルの操作でも高値を示すことがあること、また5 $\alpha$ 還元酵素阻害薬の投与で低下するので、注意が必要です。

図1 前立腺肥大(超音波検査)

#### ▼ 正常前立腺



#### ▼ 前立腺肥大症

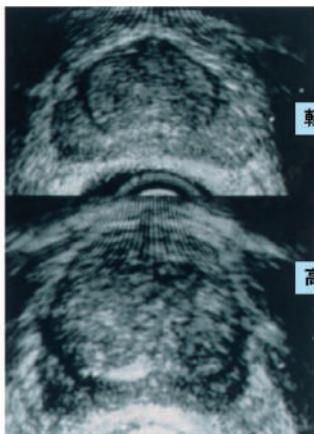
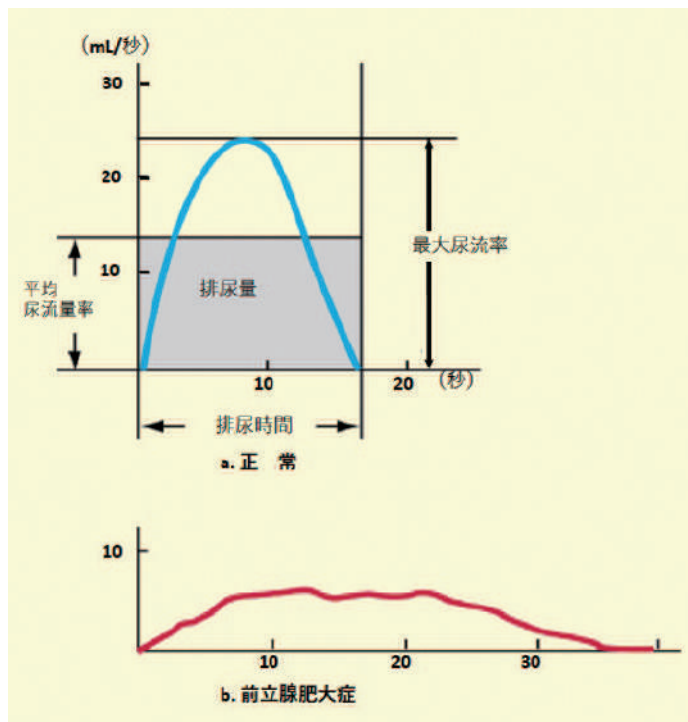


図2 尿流測定





前立腺のサイズは経腹、経直腸的に超音波検査で測定します（図1）。また前立腺の膀胱への突出度を測定することで、治療効果予測を行います。また膀胱継室、膀胱結石、水腎症の評価も行います。

尿流測定検査では単位時間あたりの排尿量を継続的に測定します。排尿量、最大尿流量、平均尿流率、排尿時間を測定します（図2）。また排尿直後に膀胱内に残っている尿量をカテーテルによる導尿もしくは超音波検査で行い、残尿を測定します。

### 治療

治療としては行動療法、薬物治療、外科的治療があります。

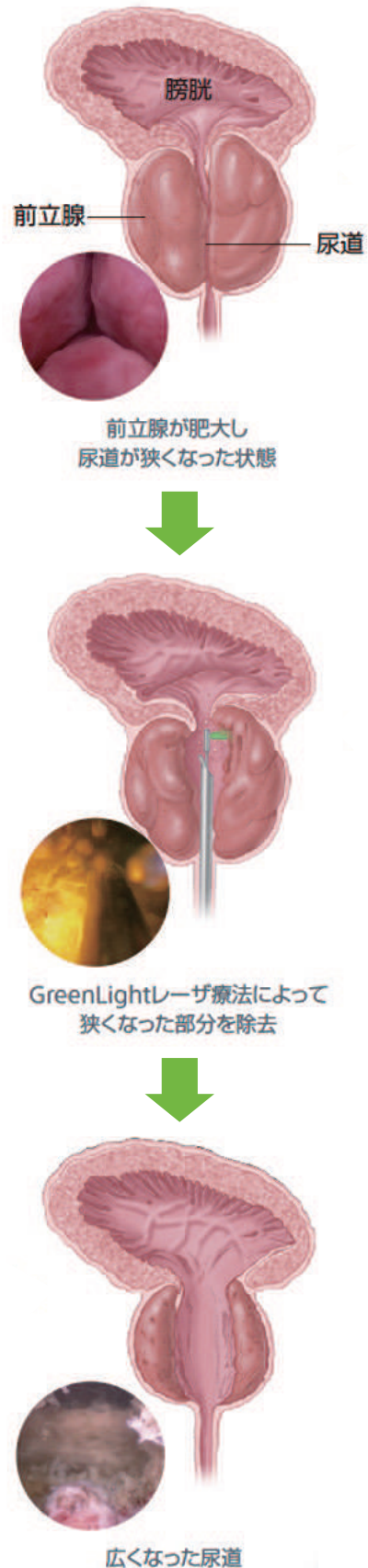
行動療法として、まず肥満患者に対しては、食事指導など行います。アルコール、カフェイン摂取制限、排尿指導、膀胱訓練、便秘改善を指導することで、症状の改善を認めます。

薬物治療にはアドレナリン受容体遮断薬（ $\alpha$ 1遮断薬）、ホスホジエステラーゼ5阻害薬、5 $\alpha$ 還元酵素阻害薬などを用い、効果不十分であれば薬剤の併用を行うことがあります。

外科的治療は①薬物治療の効果が不十分な場合 ②中等度から重度への増悪 ③尿閉・尿路感染症・血尿・膀胱結石などの合併症の発症の際に必要となります。

手術療法ですが、以前は経尿道的前立腺切除術（TURP）が gold standard でしたが、前立腺体積が大きい際は術中出血の問題があり、レーザー選択的前立腺蒸散術（PVP：LBOレーザー）が多く行われるようになりました（図3）。また近年は半導体レーザーを用いた接触型レーザー前立腺蒸散術（CVP）も行われています。さらにPVPのLBOレーザーは120Wでしたが、180Wまで使用可能なXPSが開発され、使用されています。

図3 前立腺肥大症に対する手術（PVP）





# 地域住民懇談会

## 健康講話「慢性腎臓病（CKD）の予防と治療、合併症対策」

講師 腎臓内科部長 水政 透

令和元年 12 月 11 日に地域住民の方々 51 名をお迎えし、第 59 回地域住民の方々との懇談会を開催しました。



今回の健康講話では、慢性腎臓病（CKD）の予防や治療、合併症対策について説明しました。薬物療法と食事療法を組み合わせることが重要であることや、1日の塩分摂取量について特に興味を持たれたようでした。また講話終了後には腎臓に関する質問が寄せられ、腎臓病について関心が高まっている様子でした。

今後も地域住民の方々との懇談会を通して健康に関する情報を提供し、地域住民の方々々の健康維持に役立てていただければと思います。

## 病状説明の 実施時間について



昨今、厚生労働省より医師の働き方改革への取り組みが求められ、これをうけ当院では時間外の入院や緊急時以外を除き、

**病状説明は、平日の診療時間内**  
に限らせていただいております。

ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。



## 九州中央病院看護師と学ぶ 第36回 やさしい健康講座

### 家庭でできるスキンケア

2月は、加齢に伴う皮膚の変化や、適切なスキンケアについてお話します。  
病院内のポスターやホームページでご確認ください。みなさまのご参加をお待ちしております。

**日時** 2020年2月19日(水)  
午後1時30分～午後2時30分(受付：午後1時～)

**場所** 九州中央病院 入院棟2階 患者ラウンジ

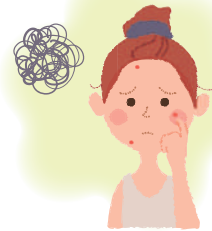
**内容** お肌の基礎知識  
スキントラブルについて  
高齢者のスキンケア

**講師** 皮膚・排泄ケア認定看護師 坂本伸子 田川美樹

**お問合せ** 九州中央病院看護部

担当：地域医療連携室 古賀

☎ 092-541-4936 (平日午前8時30分～午後5時)



- やさしい健康講座はどなたでもご自由に参加できます。ご予約、お申し込みは不要です。
- 九州中央病院看護部ではご要望に応じて、出張講座を承っております。  
日程や会場、対象人数など、お気軽にご相談ください。

## お見舞いメールのご案内

当院にご入院中の患者さんへの‘お見舞いメール’をお受けしております。  
お受けしましたお見舞いメールは、当院にて印刷して患者さんにお届けいたします。

お見舞いに行きたいけど  
行けない方

遠方で  
すぐに行けない方

面会制限のある方

日頃の想いを  
メッセージで  
伝えたい方

### <メッセージお届けの流れ>

病院のホームページの「患者さんへ」から‘お見舞いメール’をクリックし、フォームに必要事項とメッセージを入力して送信してください。

平日10時までに受けとったメッセージ

当日に患者さんへお届けします。  
(都合により、翌日になることがあります)

平日10時以降に受けとったメッセージ  
土日・祝日に受けとったメッセージ

翌日または土日・祝日以降の平日に患者さんへお届けします。

※ホームページに記載のご利用規約に同意いただいたうえで、本サービスをご利用ください。



# 登録医の先生ご紹介



## 有田歯科医院

<b>登録医名</b>	有田 晴吾 先生		
<b>住 所</b>	〒816-0852 福岡県春日市一の谷四丁目18		
<b>電話番号</b>	TEL 092-584-1414 FAX 092-584-1400		
<b>H P</b>	arita-dental.net		
<b>診療科</b>	一般歯科・矯正歯科・小児歯科		
<b>診療日</b>	月火木金	9:00～12:30	14:00～19:00
	水	9:00～12:00	14:00～19:00
	土	9:00～12:30	14:00～17:00

私達は町の歯医者として歯科医療を通じて地域の皆様の笑顔と安心と健康を守る為に『自分が受けたい』『家族に受けさせたい』安心安全な予防・診断・治療・メンテナンスを提供することを目指しています。



## 皮膚科 三原クリニック

<b>登録医名</b>	三原 公彦 先生		
<b>住 所</b>	〒811-1346 福岡市南区老司二丁目1-21		
<b>電話番号</b>	TEL & FAX 092-565-1211		
<b>H P</b>	なし		
<b>診療科</b>	皮膚科		
<b>診療日</b>	月火水金	9:00～12:30	15:00～18:00
	土	9:00～12:30	木・日祝日 休診

令和2年はオリンピック年で、6月には当院も開業30周年を迎えます。通常は皮膚科一般を診ていますが、できるだけ時間をもうけて往診にも力を入れていきます。

今後とも微力ではありますが、地域医療に貢献できるよう邁進してまいります。



## 先生方へ 地域医療連携室からのお知らせ

- 診療情報提供書の冊子がなくなりましたら、お気軽にご連絡下さい。  
地域医療連携室から必要冊子を郵送させていただきます。  
(当院の診療情報提供書でなくとも、先生方の使いやすい書式でももちろん結構です。)
- 平日のCT・MRI 検査枠を拡大しています。  
CT (単純撮影のみ) 最終撮影時間 17:30  
MRI (単純撮影のみ) 最終撮影時間 17:40  
お仕事帰りの方などにもご好評いただいております。是非、ご活用下さい。



# 連携病院のご紹介

## 医療法人 愛風会 さく病院

**登録医名** 遠近 裕宣 先生

**住 所** 〒812-0895 福岡市博多区竹下四丁目6-25

**電話番号** TEL 092-471-1139 FAX 092-451-5829



病院外観

さく病院は昭和5年に創立以来、地域とともに健康を考え、守り、増進することを目的に長い歴史を地域の皆様とともに歩んで参りました。人口動態の変化・医療政策の変化・診療報酬改訂など医療提供体制が変化していくなか、昨年10月に新院長・看護部長・事務部長3役交替となり組織体制を更に強化いたしました。地域の中核病院として地域包括ケアシステム実現に向け一層力をいれ、博多区Bブロック支援病院としてかかりつけ医の先生方と顔の見える連携を行い相互の連携強化に努めています。また172床のケアミックス型病院の特徴を活かし‘その人らしく生きる’を支えるために患者・家族が望む生活・暮らしの場へ帰ることが出来るよう、病気の回復とQOL向上を目標にチーム医療を展開しています。患者さんの笑顔と回復を喜びとし職員一丸となって地域医療に貢献できるよう努めて参ります。

九州中央病院の皆様とは地域連携パスなどを含め緊密な連携活動をさせて頂いています。これからも良質で安全な医療サービスを提供し信頼される病院づくりを目指します。

### さく病院の理念

健康とは、「よく生き、よく死ぬこと」であり  
医学とは、健康を学ぶ学問であり  
医療とは、健康を守り増進する活動である  
さく病院は、地域と共に健康を考え守り  
増進することを目的とする

### 病床数 172 床

一般病棟 44床 (うち地域包括病床 13床)  
回復期リハビリテーション病棟 52床  
介護療養病棟 36床  
障がい者(特殊疾患)病棟 40床



前列左から：原口リハビリ課長・松原検査部部長・東リハビリ部長・福田事務部長・遠近病院長・人見看護部長・青木薬局長

**診療科** 内科・外科・整形外科・胃腸内科・糖尿病内科・循環器内科・神経内科・  
リハビリテーション科・泌尿器科・皮膚科・放射線科・リウマチ科・アレルギー科

**診療日** 月曜日～土曜日 (土曜の午後は内科のみ診療を行っております)

**診療時間** 午前 9:00～13:00 午後 14:00～17:00 (受付は終了の30分前までをお願いします)

**ホームページ** : [www.saku.or.jp](http://www.saku.or.jp)

\* 診療科によっては時間・曜日が異なります。

# 九州中央病院 クリスマスコンサート



令和元年12月19日九州中央病院外来ロビーにて、第14回クリスマスコンサートを開催しました。

今年はひよこ保育園の園児によるほほえましいお遊戯から始まり、ピアニストによるピアノの音色に癒され、ユーフォニアム四重奏が奏でるクリスマスソングを楽しみました。

会場にお越しいただきました皆様ありがとうございました。





# 南警察署からのお知らせ

福岡県南警察署 092-542-0110



## 緊急時 あわてず あせらず 110番

～ 110番は緊急電話 相談ごとは#9110 ～

### 110番は事件事故の緊急通報専用電話です！

緊急の対応を要さない相談・要望などの110番は、1分1秒を争う緊急の事件・事故への対応を遅らせる原因となります。警察に対する緊急の対応を要さない相談・要望などは、#9110（ダイヤル回線は092-641-9110）又は南警察署（092-542-0110）へお願いします。

### 110番のしくみ

#### ① 県内からの110番は、福岡県警察本部につながります。

110番すると、警察本部通信指令課の警察官が必要なことを質問しますので、落ち着いて、はっきり教えてください。



#### ② 場所をきちんと伝えましょう。

地番を確認して知らせましょう。地番が分からないときは、交差点名・バス停名・近くの店舗など目標になるものを知らせましょう。目標がない場合は、電柱番号や信号機番号を知らせましょう。

#### ③ 直ちに現場に駆けつけます。

110番を受け付けながら、別の警察官が、警察署、パトカー、白バイなどに無線で指令を行っています。安心して警察官の質問に教えてください。



## 気軽にできる防犯対策

県警では、県民の皆様の安全安心をサポートする防犯アプリ「みまもっち」を配信しています。「みまもっち」は、女性や子供が被害に遭いやすい事件などが、いつどこで起こっているのか一目で分かるように地図で表示するアプリです。平成31年1月に大幅リニューアルをし、新しく「防犯を学ぶ」コンテンツを追加しました。

ダウンロードして、防犯意識をアップデートさせましょう。

ダウンロードはこちら ➡



# 九州中央病院専門外来診療担当医表

令和2年1月1日時点  
 ◎新患もしくは再来 ○再来

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	科責任者
内科	総合内科	古賀恒久		◎	○			●
		原田裕士				◎		
	糖尿病・内分泌内科	五島大祐	○			◎	◎	●
		北村 環		◎	○	○		
		中尾晶子		○	◎		○	
		坂本典彦	◎			○		
		檜沢一興	◎	○				●
	消化器内科	藤田恒平		◎		○		
		坂本 圭	○			◎		
		亀田昌司			○		◎	
		濱田広之			◎		○	
		岡村活揮		○				
	循環器内科	小田代敬太	◎	◎	◎			●
		鍵山俊太郎			○		◎	●
		河野 修				◎		
		郷原誠一郎	○				○	
	脳血管内科	大森 将	○(午後)		○(午後)			
		竹迫仁則		○			◎	●
		牧原典子	○		◎			
	肝臓内科	金澤有華	◎			○		●
東 晃一			◎		○		●	
呼吸器内科	古藤 洋	○	○		◎		●	
	中島信隆			○		◎		
	中富啓太	◎				○		
	平田慎治		◎		○			
腎臓内科	謝 柯智			◎			●	
	水政 透		◎					
	川井康弘			◎				
		三品仁美				◎		
PD 外来	水政 透			完全予約	完全予約			
心療内科	河田 浩	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	●	
	早木千絵	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約	完全予約		
禁煙外来	五島大祐				完全予約		●	
外科	消化器外科	池田陽一	◎			○		●
		足立英輔		◎			○	●
		中村俊彦			11時まで			
		伊藤修平	○			◎		
		大垣吉平	○		◎			
		神代竜一	○			○		
		東 貴貴					○	
	木村光一		○			◎		
	呼吸器外科	齊藤元吉		◎			◎	●
	血管外科	岩佐憲臣	◎		○	◎		●
乳腺外科	乳腺外科	寺本成一	◎	◎	手術日	◎	◎	●
	倉光 瞳	◎		手術日	◎	◎		
婦人科	婦人科	有働俊啓	◎	◎	◎	◎	◎	●
	有菌 剛	◎		◎	◎	◎	◎	●
整形外科	脊椎・一般	井口明彦			○	◎	◎	●
	膝・外傷・一般	濱田貴広	◎	◎		○		
	リウマチ・関節外科・外傷・一般	西田藤二郎	◎	○(午後)		◎		
	脊椎・関節外科・外傷・一般	今村隆太			◎			
	関節外科・外傷・一般	貴島 賢	◎	◎				
		大山龍之介		◎			◎	
		石津研弥	◎	◎				
木原大護			◎	◎				
リウマチ・一般	時任 毅			○(午後)		○(午後)		
形成外科	形成外科一般	井上真衣	◎	◎	10時まで	◎	手術日	●
	吉村 希	予約	予約	予約	予約	手術日		
皮膚科	皮膚科一般	菊池智子	◎	11時まで	◎	手術日	◎	●
		中村真由香	◎	11時まで	◎	手術日	◎	
		見明 彰	◎	11時まで	◎	手術日	◎	

※精神科の外来は行っていません。尚、入院中の患者さんには、精神科医師(非常勤)による併診を行う場合があります。

科	専門分野	氏名	月	火	水	木	金	科責任者
泌尿器科	泌尿器科一般	関 成人	◎	○	◎	◎		●
		宋 裕賢		◎	○	手術日	○	
		出嶋 卓	○		○	手術日	◎	
		岡田達憲		○				
		児浦末季史	○			手術日	○	
眼科	眼科一般	長谷川裕平	手術日	◎	◎	11時まで	◎	●
		久保夕樹	手術日	◎	◎	11時まで	◎	
耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科一般	君付 隆	完全予約	完全予約	手術日	完全予約	完全予約	●
脳神経外科	脳神経外科一般	井上琢哉		◎	◎	◎	手術日	●
		外間政朗	◎	◎	◎		手術日 PM 九大	
放射線科	放射線診断一般	添田博康/花田清彦	予約	予約	予約	予約	予約	●
放射線治療	放射線治療一般	寺嶋広太郎/九大	予約	予約	予約	予約	予約	●
麻酔科	ペインクリニック	本山嘉正	◎	予約			◎	
緩和ケア外来	緩和ケア全般	中村俊彦	予約(10時~14時)		予約(13時~15時)	予約(10時~14時)		●
摂食嚥下・NST 外来	摂食嚥下機能・栄養管理	金城亜紀/竹迫仁則			予約	予約		
		竹迫仁則					予約	
もの忘れ外来	認知症一般	牧原典子			予約(14時~)			
		金澤有華			予約(14時~)			
歯科口腔外科	歯科口腔外科一般	堀之内康文	予約	予約	手術日	予約	予約	●
		佐々木匡理	予約	予約		予約	予約	
		碓 竜也	予約	予約	【外来】院内・九大	予約	予約	
		平山真敏	予約	予約		予約	予約	

	月	火	水	木	金
胃透視	藤田 岡村	亀田 岡村	坂本 岡村	濱田 岡村	檜沢 岡村
内視鏡	①	亀田 岡村	濱田 岡村	藤田 岡村	檜沢 岡村
	②	濱田	坂本	檜沢	亀田 藤田

救急搬送	月	火	水	木	金
前原伸一郎	担当	担当			
河野 修			担当	担当	
東 貴貴				担当	

一般患者さんの受付時間(新患・再来) 8:30~11:00  
 紹介患者さんの受付時間(新患・再来) 8:30~12:00  
 歯科口腔外科 8:30~11:00  
 ※受付時間外の救急患者さんについては、お問い合わせをお願いします。

## 医療機関からのお問い合わせ先は、下記の通りです

平日(8:30~17:00)

【地域医療連携室】

TEL: 0120-541-995(直通)

FAX: 0120-541-990(直通)

時間外(左記以外)

【救急外来】

TEL: 092-541-4936

FAX: 092-541-4540

### \* 時間外の受付(救急の患者さんに限る)

時間外・夜間・土曜・日曜・祭休日ならびに年末年始(12/29-1/3)は、救急外来で対応いたします。

### \* 予約受付時間

【検査のみ】(CT・MRI・骨シンチ・胃カメラ・骨密度)

平日(8:30~17:00) 土曜日(9:00~14:00)

### 【歯科口腔外科】

平日(8:30~13:00)(14:00~17:00)

予約専用ダイヤル: 0120-541-998

### 【心療内科】(要予約)

TEL: 092-541-4936 ※新患: 月・水・金(午前中)

## オリンピック後援

いよいよ東京オリンピックの年です。大会の開催に合わせ体育の日(スポーツの日)など祝日が今年のみ移動します。開催期間中に2度の連休となることで、日本中が大いに盛り上がることでしょう。オリンピック選手の日々の修練と体調管理とで鍛え上げられた身体から繰り出される最高のパフォーマンスを見ることは楽しみです。選手のようにとはいきませんが、体調に気遣い、体操や運動を始めてみるきっかけの年にされてはどうか。 広報委員会



九州中央病院広報誌「きなざっせ」第84号  
 編集: 広報委員会 発行: 九州中央病院  
 URL: http://kyushu-ctr-hsp.com